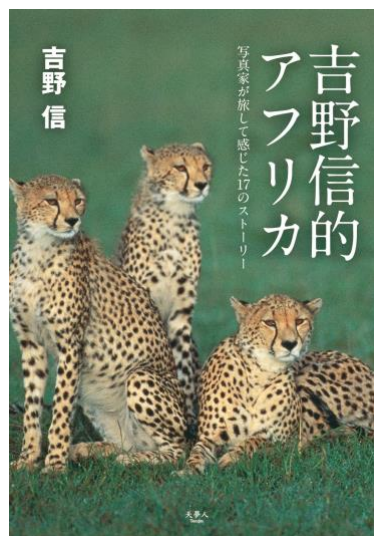


各 位

2018年6月19日
株式会社天夢人

**アフリカを撮影し続け 40 年以上のキャリアを持つ写真家が、
野生動物だけでなく、多種多様なアフリカの素顔を写真と文章で綴った
『吉野信的アフリカ 写真家が旅して感じた 17 のストーリー』（吉野 信・著）を発売**

インプレスグループで鉄道・旅・自然メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2018年6月20日に、『吉野信的アフリカ 写真家が旅して感じた17のストーリー』（著：吉野 信）を刊行いたします。



写真家・吉野信のアフリカの写真エッセイ集。伝説の雑誌『SINRA』（新潮社発行）で人気を博した連載、「アフリカ新博物誌」をもう一度、まとめて読むことができます。なかでも人気の高いライオンとチーターは、ほかのストーリーよりも拡大ページで誌面展開。そして、写真家とは別のもう一つの顔、イラストでも実力を発揮する吉野信が、現地で描き留めた「アフリカ・フィールドノート」から厳選してイラストも紹介します。

<目次>

- 1-キリマンジャロの甘き香り
- 2-サバンナを駆けるサファリカー事情
- 3-静かなるマウンテンゴリラ
- 4-バオバブの巨樹と南十字星
- 5-インパラの角は落ちるか？
- 6-サバンナのスクール讃歌
- 7-まだ見ぬリカオンを探して
- 8-南アフリカの超豪華列車の旅
- 9-ライオンは闘う狩人
- 10-チーターだって樹に登る
- 11-ナイロビの古き良きホテル

- 12-サバンナの小さな主役たち
 - 13-空から眺める悠久の大地
 - 14-大陸の最南端に生きるものたち
 - 15-カラハリのブッシュマンを訪ねて
 - 16-消えゆくサイの聖域
 - 17-サバンナを駆ける美しきハンター
- 僕のアフリカ・フィールドノート

【著者プロフィール】

吉野 信（よしの・しん）

1943年、日本の一角で生まれる。桑沢デザイン研究所リヴィングデザイン科卒業。写真家事務所に勤務後、1972年にフリーの写真家として独立。以後、日本国内にとどまらず世界各国を訪れ、野生動物や自然景観の写真を撮り続けている。主な写真集や著書に、『ベンガルタイガー—密林の王者』『アラスカの詩』『ADAGIO』『THE ROCKY MOUNTAINS—ロッキーの野生』『ネイチャーフォト入門』『水響詩—AQUA ODYSSEY』『吉野信自然写真館全5巻』『野生のカメラ』などがある。各種、フォトコンテストの審査員や講師を務め、講演などでも活躍中。現在、日本写真家協会、日本写真協会会員。

【書誌情報】

書名：『吉野信のアフリカ 写真家が旅して感じた17のストーリー』

著者：吉野 信

仕様：A5判、210×148ミリ、176ページ

定価：本体1800円+税

発売日：2018年6月20日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<http://amzn.to/2GsVjIa>

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007年設立。現在、隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』（発売：山と溪谷社）を発行し、また2017年より、書籍・ムックの刊行も始めました。鉄道や旅をはじめ、自然、歴史・民俗、カルチャーなどを伝える雑誌や書籍を編集・発行し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信していきます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人

Tel: 03-6413-8755

Mail: info@temjin-g.com